



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
—	2012年 07月 19日	米国で百日咳の患者数が増えています。
—	2012年 07月 17日	米国でのウエストナイルウイルスとその他のアルボウイルスによる感染症について
—	2012年 07月 17日	米国のバベシア症について
ヨーロッパ	2012年 07月 17日	ヨーロッパでウエストナイル熱の患者が発生しました。
中南米	2012年 07月 17日	中米でのコレラの流行状況について(更新 1)
東南アジア	2012年 07月 13日	カンボジアで発生している原因不明の病気の調査結果について(更新 3) ★
中南米	2012年 07月 10日	中米でのコレラの流行状況について
東南アジア	2012年 07月 09日	カンボジアで発生している原因不明の病気の調査結果について(更新 2)
東南アジア	2012年 07月 09日	インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました。
東南アジア	2012年 07月 09日	カンボジアで原因不明の病気が発生しています(更新 1)。

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

【2012年 07月 13日更新 カンボジアで発生している原因不明の病気の調査結果について(更新 3)】

2012年 7月 12日に公表されたWHOの情報によりますと、カンボジア保健省は、カンボジア国内の小児で発生した原因不明の病気について、調査の結果、大部分は重症の手足口病であったと結論づけました。

調査によって、合計 78人の患者が特定されました。そのうち、カンタ・ボパ小児病院から報告があった患者は 62人で、残りは他の病院から報告があった患者でした。症例定義を満たした 61人の患者を中心に調査が行われ、そのうち 54人が死亡しました。

適切な検体採取をする前に死亡した患者もおり、すべての患者の検体を検査することはできませんでした。合計 31人の患者の検体が採取され、カンボジアのパスツール研究所で、いくつかの病原体の検査が行われました。その結果、大部分の検体で、手足口病を起こすエンテロウイルス 71 (EV71) が陽性となりました。また、インフルエンザ菌 b型や豚連鎖球菌など、他の病原体が陽性になった検体も少数ありました。

調査の結果、患者のほとんどは 3歳未満で、慢性疾患や栄養失調の患者が数人いました。患者は 14州で発生しており、多くはステロイドを投与されていました。ステロイドの使用によって、EV71の患者の状態が悪化したことがわかりました。